

ねりまく とうきょうと 9 練馬区(東京都)

(1)自転車走行空間創出のための路上荷捌き路外転換実験

■ 施策内容

練馬区、国土交通省、「自転車走行空間創出のための路上荷捌き路外転換実験」協議会が実施主体となって、平成14年1月21日～平成14年3月20日に、西武池袋線石神井公園駅周辺において、自転車走行空間創出のための路上荷捌き路外転換実験を行いました。

平成14年1月21日から石神井公園駅南口周辺で「Step1：ポケット・ローディング設置による荷捌き車両の路外転換実験」を開始しました。ポケット・ローディング（以下PLという）には、有人管理およびPL機器を設置した駐車場があり、PL機器を設置した駐車場ではICカードによる予約や料金精算ができます。荷捌き車両のPL利用状況は駐車場の立地条件によりばらつきがありますが、概ね好調でした。

2月18日から「Step2：自転車走行空間の向上と荷捌き車両のヨコ持ち空間の確保実験」を実施しました。具体的には、横断幕・フラッグ・路面シール・案内看板による①自転車左側通行の徹底、②違法駐輪の防止、③自転車駐車場への案内・誘導を図ることにしました。また、道路への商品陳列、違法看板等への防止キャンペーンや取締りを行い、自転車走行空間の確保を図りました。

3月7日にはシンポジウムを開催し、今回の社会実験の基調講演および中間報告等を行いました。

■ 施策目的

- 1 路上駐車車両を路外荷捌きスペースへ移動させることによる道路空間の確保
- 2 アイドリングストップによる地球環境の改善
- 3 自転車の走行環境の改善と荷捌き車両のヨコ持ちバリアフリー化

ねりまくとうきょうと
9 練馬区(東京都)

(1) 自転車走行空間創出のための路上荷捌き路外転換実験

■ 施策実施状況

パークロード トライアル 2002

自転車を走りやすくするための実験
 2つの試み(社会実験)実施のお知らせ

実験期間 平成14年1月～3月に、石神井公園駅南口側周辺地区で実施します。

その1 ひろびろ道路 平成14年1月21日 ポケットローディングの導入
 荷捌き車両の路外駐車場への誘導

その2 スイスイ自転車 平成14年2月10日 自転車走行空間の確保

ポケットローディングとは

●道路上に駐車する荷捌き車両等を路外駐車場へ誘導を図り、自転車や歩行者が通行しやすい道路環境をつくり出すものです。

●ポケットローディング ●歩行者、自転車専用

現状 **ポケットローディング導入イメージ**

事業者のみなさまへのお願い

●事業者のみなさまは、社会実験の趣旨をご理解のうえ、ポケットローディングに駐車した荷捌き車両のご協力をお願いします。
 ●アイドリング状態の車両の荷捌きはやめて、周辺環境に配慮するよう、ご協力をお願いします。

駐車場マップ

石神井公園駅南口側周辺地区の地図で、黄色い線で「自転車走行空間」が示されています。また、赤い線で「ポケットローディング」の導入エリアも示されています。地図には「石神井公園駅南口側周辺地区」と「石神井公園駅」の名称も記載されています。

利用方法

●営業時間 8:00～21:00
 ●夜間営業時間 22:00～1:00
 ●料金体系 ●ICカード利用 ●当日30分まで無料 ●以降50円/10分毎
 ●現金利用 ●現金利用 ●当日30分まで無料 ●以降50円/10分毎
 ●現金利用 ●現金利用 ●当日30分まで無料 ●以降50円/10分毎

●利用方法の制限
 荷物の運搬用の設備でICカードを導入して、自動料金箱に入れて駐車してください。
 ICカードが壊れた場合は、有料料金を現金で精算してください。
 高額な入会金は、2月からのインターネットでも予約することが可能です。

問い合わせ先 練馬区土木部建設課 / 03-5984-2073

実施主体 「自転車走行空間創出のための荷捌き路外転換実験」協議会

9 ねりまく とうきょうと練馬区(東京都)

(1)自転車走行空間創出のための路上荷捌き路外転換実験

■ 工夫した点

歩道、センターラインのない幅員の狭い道路においてバス・貨物車両・一般車両・歩行者および自転車がスムーズに通行できるためのひとつの手法を社会実験で取り組みました。